



平成28年1月25日

各位

上場会社名 株式会社タカラレーベン
 代表者 代表取締役社長 島田 和一
 (コード番号 8897)
 問合せ先責任者 取締役 執行役員経営企画室長 北川 智哉
 (TEL 03-5324-8720)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年5月11日に公表いたしました、平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	93,800	13,350	12,400	8,150	73.11
今回修正予想(B)	75,200	7,350	6,340	4,000	36.20
増減額(B-A)	△18,600	△6,000	△6,060	△4,150	
増減率(%)	△19.8	△44.9	△48.9	△50.9	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	76,956	9,257	8,540	5,718	50.61

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	81,800	12,900	12,200	8,000	71.77
今回修正予想(B)	64,700	7,000	6,300	4,100	37.11
増減額(B-A)	△17,100	△5,900	△5,900	△3,900	
増減率(%)	△20.9	△45.7	△48.4	△48.8	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	68,819	8,783	8,137	5,401	47.81

修正の理由

<個別業績予想の修正理由について>

弊社は、インフラファンド市場への今期上場を目指し、昨年12月17日に東京証券取引所に上場申請を行い、東京証券取引所、証券会社等の関係各所と上場に向けて協議をまいりました。昨年12月に発表されました平成28年度税制改正大綱において、投資法人の導管性要件が10年から20年に延長される方針が示されたことを受け、税制改正大綱記載事項の関連改正法令が施行される4月1日以降の上場が望ましいとの結論に至りました。それに伴いまして、今期に想定しておりました売上高18,375百万円、営業利益6,135百万円のメガソーラー発電施設売却が翌期になるため、上記に記載のとおり業績予想を修正いたします。

なお、現在、弊社が上場申請しているインフラファンドは、日本取引所自主規制法人の上場審査を受けているところでございますが、4月1日に見込まれる改正法令の施行日以降、すみやかに上場を目指してまいり所存であります。

<連結業績予想の修正理由について>

連結業績予想の修正理由は、個別業績予想の修正理由と同様であります。

※本資料に記載いたしました業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいた分析・判断によるものであります。実際の業績につきましては、経営環境の変化等により異なる結果となる可能性があります。

以上